

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 サンヨーフーズ	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-0006 岡山県笠岡市みの越13番
----	-----------------------------	----	---

本票作成 部署名： 設備管理課

主たる業種	分類コード	09	業種名： 食料品製造業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	弁当・おにぎり・寿司の製造業
-------	----------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	笠岡工場	岡山県笠岡市みの越13番

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	6,685 t CO ₂	7,090 t CO ₂	6,350 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	笠岡工場	7,090 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	平成 31 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	4.2 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
	生産食数	基準年度	(29)年度	目標年度
	H26年度 54,648,457食	122.300	117.220	116.200
	H29年度 60,486,974食	t CO ₂ /(百万食)	t CO ₂ /(百万食)	t CO ₂ /(百万食)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

食数では前年対比では101%。電力使用量では前年対比99%と削減は出来ている。要因としてはHF型蛍光灯よりLED蛍光灯へ取替交換を、1,200灯中約1,000灯行ったことが大きく起因している。30年度には取替を100%に計画している。今後の方針としてチルド商品製造による設備投資を計画しておりエネルギーの使用量増加が見込まれていくが、引き続き管理を行いたい。

【推進体制】

笠岡工場	委員長（取締役工場長）－エネルギー管理者－各部署担当者
○省エネ推進	委員長（取締役工場長）－エネルギー管理者－各部署担当者
○エコアクション21推進	統括責任者（常務取締役）－委員長（取締役工場長）－各部署担当者

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
㈱サンヨーフーズ笠岡工場	<p>(29年度実施分)</p> <p>業務拡張による増設工事の実施内容</p> <p>①2017年8月 セイロ、蒸気室系統排気ファン2台入替</p> <p>②2017年9月 フライヤー4ガス式より電気式能力43.6kW1台へ入替</p> <p>③LED照明設備：950本取替(HF型蛍光灯よりLED蛍光灯へ取替)</p> <p>(節電取組)</p> <p>①夏季空調負荷低減の為、空調機室外機へよしずの取付、屋上散水の実施</p> <p>②工場内照明、設備の未使用時はブレーカOFFを実施</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>①老朽化した空調設備、冷蔵設備、給排気設備の入れ換え</p> <p>②外番重畳場増設工事</p> <p>③仕分室3増設工事</p> <p>④チルド商品製造にてトンネルフリーザーの導入</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

25年度よりBEMS(エネルギー管理システム)導入。デマンド度管理を行い、省エネ(CO2)の削減に向け継続的に運用を行います。
